

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年2月6日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	県北広域振興局	代表者名	南 敏幸
担当者部署	経営企画部	連絡先電話番号	0194-53-4981
担当者役職		担当者氏名	
住所	028-0071 岩手県久慈市八日町1-1		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	勉強会参加者からは、事例紹介を交えた講演で、日ごろ耳にする機会が多い言葉(AI、IoT、ICT等)を基礎から理解することができて良かったという声が多かった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年1月31日	14時30分	17時00分	10	140
3-2. 派遣場所	会場名	県北広域振興局久慈地区合同庁舎		最寄駅	久慈駅
	所在地	久慈市八日町1-1			
	最寄駅からの交通手段	車送迎または徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	岩手県職員及び岩手県北管内市町村職員	20 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・ そもそも情報通信技術 (ICT) に関する基本的知識に乏しいこと。 ・ そのため、ICTを採り入れた事業が立案できないこと。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員各々がICTについて基本的な知識を習得することにより、人口減少や少子高齢化などの様々な課題の解決や地域振興に向け、ICTを採り入れた取組を展開していくこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	AI・IoTの解説をはじめとした情報通信技術 (ICT) 等の技術の活用例や自治体での取組事例を御紹介いただいた。現状の様々な課題に対して、ICTを上手く利用することができれば改善できること、また、広域で連携するにはICTでつながることが重要である旨御講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・ 情報通信技術 (ICT) に関する基本的知識の習得。 ・ 各分野のICT活用事例を紹介・共有したことによって、ICTを採り入れた事業立案の意欲が向上した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	アンケート結果から、参加者の半数以上が情報通信技術 (ICT) を自身の業務に採り入れたいと回答したが、具体的な内容はまだ定まっていない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別紙のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	職員各々がICTについて基本的な知識を習得することにより、人口減少や少子高齢化などの様々な課題の解決や地域振興に向け、ICTを採り入れた取組を展開していくこと。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

